

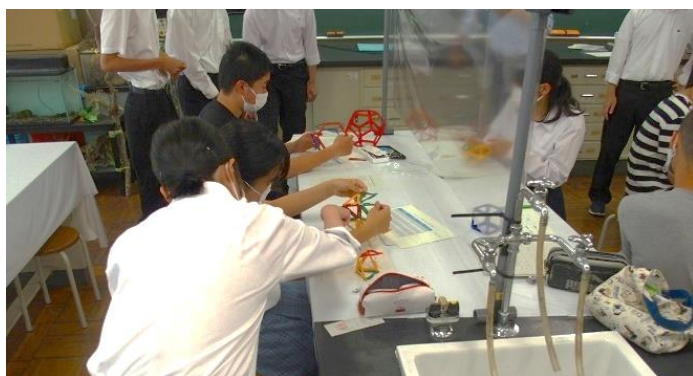
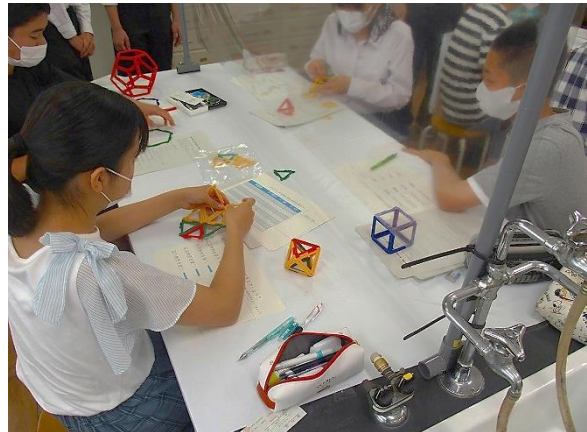
～「岐阜科学塾」で中学生対象の講座を開きました～

(自然科学部・数学研究講座)

普通科や理数科の探究活動は、授業内だけでなく部活動でも生かされています。今回は岐阜市科学館と連携した催しの様子をお知らせします。

自然科学部は、化学、生物、地学物理、数学研究の4つの講座に分かれ、1年に2回ずつ計

8回程度の中学生対象の「岐阜科学塾」岐山プログラムを運営しています。



今回（6月29日）は、数学研究講座の2、3年生が、「多面体の中に潜む法則を探そう」というテーマで講座を行いました。

まず、中学生に正多面体を作ってもらい、数学研究講座の部員達が中学生と対話をしました。その対話の中から、“正多面体の種類の制限”や“オイラーの多面体定理”などの法則を発見していくことができました。



今回の講座は、中学生と高校生が“共に数学を楽しむ”、そんな良い機会になりました。

今後も「自然科学塾」について、報告をしていきます。